

社会福祉法人行田市社会福祉協議会評議員会議事録

1 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 令和2年11月10日(火) 午前10時00分 開 会
午前10時10分 閉 会

- (2) 場 所 行田市総合福祉会館 第3研修室

2 評議員総数 21名

- (1) 出席評議員 15名

羽鳥嗣郎評議員、高鳥和子評議員、栗原三郎評議員、
鈴木栄三評議員、本間義廣評議員、井桁宏治評議員、
長島敬二評議員、平岩満評議員、小暮福三評議員、
中村洋子評議員、島田洋子評議員、小川哲男評議員、
鈴木幸江評議員、夏目眞利評議員、増田勉評議員

- (2) 欠席評議員 6名

江原史郎評議員、望月昌幸評議員、佐々木久二評議員、
高沢節子評議員、野原恵美子評議員、根本和雄評議員

3 その他の出席者

- (1) 事務局 江利川常務理事、吉田事務局長、磯川事務局次長、
長谷川事務局次長、島崎主幹、塚原主幹

4 議事の経過及び議案の結果

- (1) 開会宣言

事務局は、「本評議員会が、社会福祉法人行田市社会福祉協議会定款第
15条第1項の規定による決議に必要な過半数に達している」との報告を
する。

- (2) 議長の選出

事務局は議長の選任について、議場に諮った。「事務局に一任」との声が
上がり、事務局は、長島評議員を議長に指名した。長島評議員は、評議員
全員から承認を得て議長に就任した。

- (3) 議事録署名人の選出

議長は、議事録署名人の選出について、その選任方法を議場に諮った。
「議長に一任」との声が上がり、議長は、本間評議員と平岩評議員を指名
した。両評議員は、他の評議員全員から承認を得て議事録署名人に就任し
た。

(4) 議事

議長は、議案第6号の「社会福祉法人行田市社会福祉協議会理事の選任について」を議題とし、事務局から説明を求めた。

事務局は、「社会福祉法人行田市社会福祉協議会理事の選任について、定款第11条第1号の規定に基づき、評議員会の決議を求めるものであり、理事の選出母体である行田市自治会連合会において、役員の変更があったことから、当該団体より新たに本会の理事として推薦された小池利昌氏を理事に選任したいため、お諮りするものである。」と説明をする。

議長は、事務局の説明の後、議案第6号について質疑を募ったが、議場からは、意見・質問等は出されず、「異議なし」の声が上がる。

暫くの後、議長は、議案第6号について、挙手による採決をする旨を宣した。採決の結果、出席評議員全員から挙手があり、議長は、議案第6号を原案のとおり承認する旨を宣した。

以上で議事は全て終了し、会議は午前10時10分に閉会した。

令和2年11月10日

議長 長 島 敬 二 

議事録署名人 平 岩 満 

議事録署名人 平 間 義 廣 